

友の会の会報

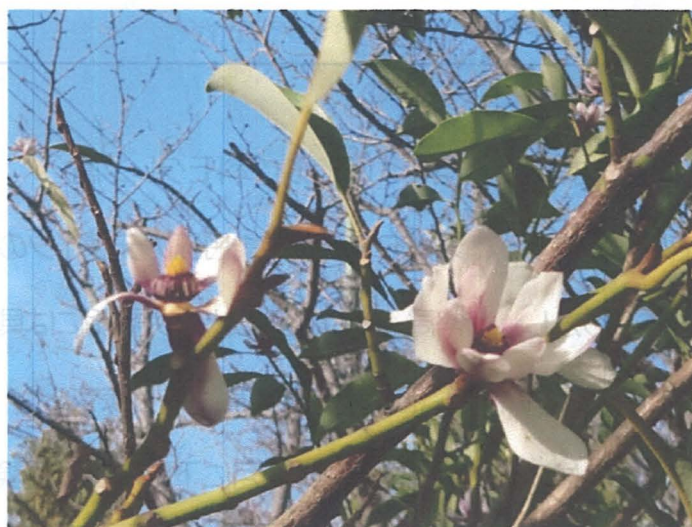
山口県自然観察指導員協議会 機関誌

山口自然観察会 No.114

2022年 4月(春 号)

(日)日25~(土)日45月9

。まもJサの味は、Jコ(春 夏)長らrr号大、お味特



私たちは地球生命体の永遠なるいのちを願って活動しています

今後の会議の予定

第3回役員会 日 時 令和4年6月5日(日) 10時～下松市中央公民館

第4回役員会 日 時 令和4年9月4日(日) 10時～下松市中央公民館

中国地区交流会 in 広島について

交流会の連絡がありました。

広島県：深入山 いこいの村宿泊

9月24日(土)～25日(日)

詳細は、次号115号(夏号)にて、お知らせします。

表紙説明

オガタマノキ (モクレン科モクレン属)

地味な木ではありますが、オガタマノキは1円玉のデザインの基ではないかといわれています。しかし、造幣局(独立行政法人)の説明には具体的な木の名前はなく、「若木」と表現されているそうです。諸説あります。

下関市園芸センターは、1958年(昭和33)6月に下関市農業試験場として発足し、1973年(昭和48)園芸センターと名称を変えて今日に至っています。

園芸センターは3月末日まで営業し4月以降は、選定された民間事業者が複合施設を整備、運営していく形となるそうです。【安岡地区地域情報紙より抜粋】

2022年(令和4)3月8日 下関市園芸センターにて撮影 植田 高弘

今年もかわいいセツブンソウを見学しました

2月14日(月)、28日(月)の二日間、錦清流小学校の児童が古市節分草自生地で節分草の見学会を行いました。自生地は節分草保存会の皆様による草刈りなどの整備によって、かわいらしく咲いた節分草の姿をよく観察することが出来ました。

観察後、小グループに分かれて節分草の近くまで進んで近距離でも観察しました。そこでの説明は、小学生がキッズボランティアとなりイラスト入りの説明ボードを見せながら説明しました。



キッズボランティアは節分草に興味を持った児童が観察や説明を受けて学んだことをまとめて説明役を務める児童のことです。

児童の中には、1年

生から6年間通してガイドを務めた子もあり、本人の自信と誇りとなっています。ボランティアの活動を通して、節分草の自生地を将来にわたって守りたいという気持ちが育ち、大人になったら、草刈り作業を手伝いたいという将来への思いを語る児童も出てきました。この貴重な節分草の自生地がさらに広がると共に、節分草を愛する地域の人々の思いも広がることを願っています。



原稿

提供：岩国市立錦清流小学校 校長 河口龍裕 様、協力：第1支部長 林 節司会員

寂地山・小五郎山の保全活動及び観察会のお誘い

本部・第2支部

定点観測を行っている寂地山縦走路と小五郎山金山谷ルート(登山道)の点検と整備と植生調査を下記の要領で行います。点検整備を行って、植物(カタクリ等)観察のシーズンを迎えたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

○ 寂地山

日時 4月23日(土) 9:00~16:00

集合 9:00 寂地峡入口駐車場

※緑のスタッフジャンパー目印

予備日 4月24日(日) 9:00~16:00

○ 小五郎山

日時 5月3日(火) 8:00~16:00

集合 8:00 錦川清流線錦町駅

※緑のスタッフジャンパー目印

予備日 5月4日(水) 8:00~16:00

持参物 弁当、お茶、タオル、軍手、雨具、のこぎり、鎌

○ カタクリ観察会

日時 4月29日(金) 9:00~16:00

集合 9:00 寂地峡入口駐車場

※緑のスタッフジャンパー目印

予備日 4月30日(土) 9:00~16:00

持参物 弁当、お茶

注意事項 ・保険の対応は各自でお願いします。
・参加希望者は、前日までに下記へ連絡ください。
(当日、飛び入り参加も歓迎!)

※連絡先 大田 TEL・fax 0833-46-0103
携帯 090-1189-8769

第3支部 4・6月行事案内 (参加者募集)

○期日：4月10日(日) エヒメアヤメ (一般公開) 観察会

10:00 集合 防府市西浦 自生地付近駐車場 12:00 には解散

※一般公開は9日(土)から10日間。公開2日目であるため、見学者が多いと思われます。駐車ができないようであれば、事前に連絡を取り合って近くの駐車場で乗り合わせて参加。参加希望者は、事前に連絡してください。

増野宛て メール: kmashino@js4.sonet.ne.jp
携帯: 090-8997-3368

(昨年の観察会の様子、開花の盛りは過ぎていました。)



○期日：6月26日(日) かたつむり観察会 (本部共催行事)

場所：岩国市周東町上久原 二井寺山

10:00 集合 極楽寺参拝者用駐車場

10:00~12:00 観察しながら境内へ。

12:00~13:00 昼食後・解散

※参加希望者は、事前に連絡を。

増野宛 メール・携帯いずれでも可。

※観察されるかたつむり

左上：シメクチマイマイ

左右：スグヒダギセル

下：ヤマクルマガイ



第3支部 増野 和幸

北浦自然観察会(第6支部) 2022年3月から7月までの行事の詳細

第6支部長 永井要明

3月20日(日) 山口市阿東の十種ヶ峰 フクジュソウ・ミスミソウ、六日市のアズマイチゲ

8:00 萩市中央公園集合 9:20 十種ヶ峰山麓駐車場

自家用車乗り合わせ 参加費 1,500円、現地集合は1,000円

4月10日(日) 島根県大田市大江高山 ギフチョウ、イズモコバイモ、ミスミソウ、スミレサイシン、アケボノスミレ

7:00 萩市中央公園集合 7:50 道の駅「ゆとりパーク田万川」

バス 定員有り 参加費 5,500円

5月7日(土)、8日(日) 江舟岳のホンシャクナゲの観察会(一般参加あり)

8:00 萩市中央公園集合 8:20 川上公民館

参加費は無料 但し、他人の車に乗せてもらう人は運転手に500円払う。

6月4日(土)、5日(日) 大分県涌蓋山・獺師岳・合頭山

6:00 萩市中央公園 6:30 絵堂インター

バス定員有り 参加費 2万円

7月17日(日) 周南市鹿野氷見神社 シロテンマ、ミヤマトベラ、カヤラン、タチカモメズル、トウゴクサバノオ

8:00 萩市中央公園 9:00 徳佐丸久 10:00 氷見神社

自家用車乗り合わせ 参加費 2000円 徳佐丸久は1500円 現地集合は500円

7月24日(日) 岩国市寂地山 オニノヤガラ

7:00 萩市中央公園 8:00 徳佐丸久 10:00 犬戻し峡

自家用車乗り合わせ 参加費 4000円 徳佐丸久は3500円 現地集合は500円

持参品 リュックサック、弁当、水筒、メモ帳、有ればカメラ、杖

服装 歩きやすい服装、トレッキングシューズ又は長靴、カッパ又はポンチョ、帽子

◎申し込みと問い合わせ

永井要明 TEL090-8240-9785 メールアドレス ynagai@c-able.ne.jp

愛媛県皿ヶ嶺・筒上山の植物 (その3)



敷地の一部で休憩をして、最後の難関に挑戦した。鎖場を過ぎても未だ山頂に着かない。それから垂直で50mばかり登ったところが山頂だった。10時20分。登り始めて4時間と少しかかっている。記念写真を撮った(上)。注：巨大な石垣。前号で紹介(上左)

山頂の三角点には大山祇神社・北峰には権現社が祀られている。ここから北へ縦走するが、笹が茂り、道が見えにくい。ぼちぼち笹狩りをしてほしいものだ。初めての人是一人で歩くとかなり不安になると思う。笹が目立たなくなるとアケボノツツジが咲いていた。標高が約1800m有るのでまだ花が残っていた(左下)。少し下って標高1750m位の所にヒカゲツツジがあった(中)。

更に歩くとシロヤシオがまた出てきた(右)

こちら側にも100本以上有る。中には幹の直径が30cmくらい有るものも有る。ツツジは一般に低木が



多く、樹高も5m以下の物が多いが、シロヤシオは樹高15mくらいあるものもある。ツツジ科の植物では一番大きいかもしれない。

12:45には駐車場に着いた。山頂から2時間で帰ることができた。筒上山に関しては花が最も多い時期に来たようである。参加者は十分に堪能した。この日土小屋付近の駐車場は車で一杯だった。石鎚山に登った人と筒上山に登った人のどちらが多かったかは私達には分からなかった。地元の愛媛県の登山者はこの時期筒上山に花が多いことはかなり知っているようである。【完】

第6支部(北浦自然観察会) 永井 要明

下関市園芸センターへ行ってきました

第 5 支 部

植田 高弘



私たちの会員である主任の内田裕介さんに案内してもらいました。ここは、今まで市民が気軽に訪れることのできる人気の場所でした。4 月からは安岡支所や公民館を始めとして、図書館なども設置されるようです。

また、園芸センターも敷地内の一角に事務所が建設されるそうですが、民間の業者が入るそうなので、事実上の閉園となるようです。一市民としては、非常に残念な気持ちでいっぱいです。職員の方も 4 月からは新しい部署に異動の予定だそうです。



令和2年度 やまぐち自然共生ネットワーク会長表彰受賞

令和3年12月19日(日)、令和3年度第17回リレーミーティングin防府が開催されました。

午後、防府市サイクリングターミナル研修室へ集合し、令和2・3年度(令和2年度は表彰式中止)の会長



表彰式が行われ、4名の方々が表彰されました。

第5支部の植田高弘支部長が、ヒゼンマユミ保全活動の代表として表彰され、受賞後、活動報告も行いました。下関市蓋井島の保全活動は、県本部と第5支部の共同作業として、12年間続けてきました。しかし2年前からは、新型コロナの

感染拡大防止のため島へ行くことが出来ず、早期の収束が待たれます。再度島へ行くことが可能になりましたら、保全活動の続けながらヒゼンマユミ周辺の植生調査を再開していこうと考えています。今は充電期間中と決めて、本部や会員の方々の意見をお聞きしながら再開の機を熟すのを待とうと思います。

【表彰式撮影：大田和彦会長】



表彰に先立つこと午前には、東大寺別院阿弥陀寺に集合して防府市観光ボランティアのガイドの方々と阿弥陀寺、防府天満宮を散策しました。阿弥陀寺は俊乗房重源上人によって建立されました。アジサイ寺としても有名ですが、80種類、4,000株のアジサイが境内に植えられているそうです。6月のアジサイの開花が楽しみです。

防府天満宮は菅原道真を祀っています。また、境内には、「扶桑菅廟最初の碑」という説明盤もあり、わが国最初に創建された天満宮といわれています。さらに、大きな木彫りのアマビエも展示されていて新型コロナの早期の収束を願っていました。

第5支部 植田 高弘



山梨県北岳の植物と自然(その1)

第6支部(北浦自然観察会) 永井要明

2021年8月19日(木)、北浦自然観察会8名は早朝5時に萩市中央公園を貸切バスで出発した。絵堂インターで高速道路に入り、下松SAで1人が加わり、合計9名となった。山梨県南アルプス市の芦安温泉の白雲荘についたのが夕方6時だった。白雲荘は山梨県にまん延防止等重点措置が20日から施行されるので、他の客はなく北浦自然観察会の貸切のようになった。

翌日は標高930mの白雲荘を5:20に出発し、ジャンボタクシーに乗り、6:00には広河原(H1500m)の駐車場に着いた。コロナの感染爆発のさなかでも東京から大型バスが7台到着し、沢山の登山客が降りてきた。緊急事態宣言が発せられても登山だけは都外に出ても良かったようである。6:20に登山を開始した。最初にオノエヤナギがあった。

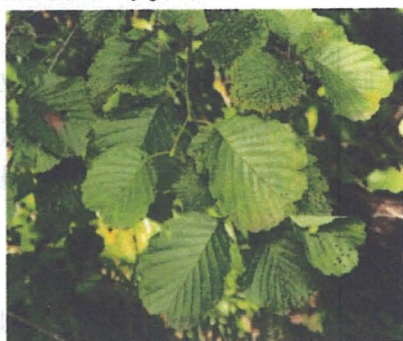


ヤシャブシもある(右上)。オオバヤシャブシはどこにでもあるが、ヤシャブシは珍しい。その他、川を渡る前に見た植物はカツラノキ、ヤマブドウなどである。野呂川には橋があって、少し揺れる(下左)。

橋を渡ると間もなく広河原山荘がある。そこから北岳に向かう。レンゲショウマがあった(下右)。



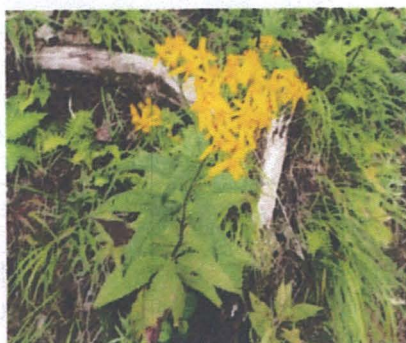
次は多分セリバシオガマ。右はヤハズハンノキ。



次はヤマハハコ。その右はヤハズヒゴタイ。



ブキの実が付いていた(下)。



鳳凰三山の一つが見える(上)。その右はキオン。舌状花は5個。ハリ

令和4年度 第2回役員会議事録

開催日時・場所

日 時 令和4年3月6日(日) 10:00～11:30

場 所 下松市中央公民館(ほしらんどくだまつ)交流室4

・出席 8名(黒田、大田、林、蔵田、小林、松原、増野、植田)

議事

①令和5年度定時総会について

11月中旬か下旬 第6支部にて総会後、講演・観察会
総会後、夜懇親会を実施する希望意見あり。

○「みどりの風」編集会議

原稿締め切り 3月15日

○その他

・本部行事案内 4月29日(金)カタクリ観察会 9:00～

・ギフチョウ観察の案内

3月26日～4月10日 阿東町蔵目喜 銅山跡地
田布施町 多賀神社

・人と野生動物の共生シンポジウム

「防除・管理・保全 野生動物と人の良い付き合い方とは？」

3月19日(土) 13:30～16:45 ときわ湖水ホール

・下関園芸センター 令和3年度末 閉園

《 編集後記 》

春号をお届けします。オミクロン株の出現に伴う第6波については、様々な施策が試みられていますが、感染の高止まり状態が依然として続いています。

3月の役員会では、今後の行事日程や地域の環境問題の課題など様々な意見交換が交わされました。会員の皆様方も各地で意欲的に取り組みを行っていることでしょう。

今年もコロナと向き合いそうですが、対策は今まで通りにしていただき会員の皆さんが意欲的に活動していただきますよう祈念します。(U)

山口県自然観察指導員協議会機関誌
＜みどりの風＞

■発行 山口県自然観察指導員協議会

会長 大田 和彦

〒744-0043 下松市東陽 2-2-5

Tel(Fax)0833-46-0103

■機関誌編集長 植田 高弘

〒759-6603 下関市安岡町 8-14-21

Tel(Fax)083-258-2706